

令和 7年 7月 22日

報道機関 各位

伏木地区のミライを考えるまちづくり懇談会を開催します

富山大学藪谷研究室・東京科学大学真野研究室は、能登半島地震により大きな液状化被害を受けた伏木地区の復興に向けて、これまで様々な活動を行ってきました。この度、今後の伏木地区の復興について考えるまちづくり懇談会を開催することになりました。

つきましては、本件について取材・報道方よろしくお取り計らい願います。

記

- 日時 令和 7年 7月 23日（水）～ 8月 9日（土）
※詳細は添付のチラシをご覧ください。
- 場所 伏木コミュニティセンター、各地区公民館
※詳細は添付のチラシをご覧ください。
- 内容 ①調査研究報告：昨年度の大学の活動について報告
②懇談会 | 今後の伏木のまちづくりについての話し合い
- 主催 富山大学藪谷研究室、東京科学大学真野研究室

【本発表資料のお問い合わせ先】

富山大学 学術研究部 芸術文化学系 藪谷研究室

TEL : 0766-25-9200 Email : yabutani@tad.u-toyama.ac.jp

7月下旬～8月上旬実施

伏木地区のミライを考える

まちづくり懇談会

能登半島地震から約1年半。
今後の伏木地区の「復興」を考えるうえでは、
道路整備や個々の生活再建の取り組みだけでは
なく、まちをどうしていきたいかをあわせて
考えていくことが重要です。

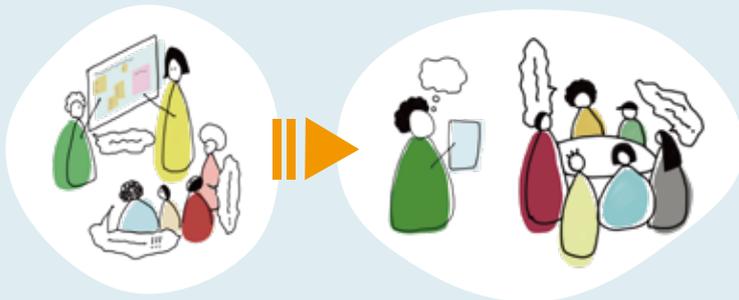
これからも暮らしていく伏木のまちがどう
なってほしいのかといった将来像を、私たち
大学生と考えてみませんか。

—対象者—

昨年度アンケートにご協力いただいた9自治会
(玉川・駅前・新島・古国府中部・石坂・新町・
中道・臥浦・湊町)の住民・事業者を中心に、
伏木校下18自治会及び近隣地域の方々など、
「誰でも」ご参加いただけます！



当日の流れ



調査・活動報告

昨年度の大学の活動について報告します。

懇談会

一緒に伏木のこれからについて語り合しましょう。

これからの取り組み

今回

懇談会
3回程度実施

構想

実施
事業化検討

富山大学 藪谷研究室、東京科学大学 真野研究室では能登半島地震により被害を受けた伏木地区の復興に向けて、これまで様々な活動を行ってきました。みなさんとの懇談会を繰り返し行いながら、今後の伏木の未来に向けた構想を考えていきたいと思っています。少しでも伏木のみなさんの力になれる活動をしたいと思っていますので、皆さんのまちへの想い、是非お聞かせください！

開催日ごと色分け図	主な対象	日時	場所
	玉川自治会	2025年7月23日(水) 19:30～21:30	玉川公民館
	湊町自治会	2025年7月28日(月) 18:30～20:30	コミュニティセンター
	駅前自治会 新島自治会 古国府中部自治会	2025年8月4日(月) 17:00～19:00	新島公民館
	石坂自治会 新町自治会	2025年8月8日(金) 18:30～20:30	新町公民館
	中道自治会 臥浦自治会	2025年8月9日(土) 10:00～12:00	臥浦公民館
	☆全自治会	2025年8月9日(土) 16:00～18:00	コミュニティセンター

主催 | 富山大学 藪谷研究室 東京科学大学 (旧東京工業大学) 真野研究室

協力 | 伏木地区復興ロードマップ推進委員会 高岡市 問い合わせ先 | yabutani.lab@gmail.com (担当: 富山大学 藪谷研究室)